

電動車保有台数とEV充電施設数、水素ステーション数

～都道府県別にみるとEV充電施設数とEV保有台数には相関関係がみられる～

- 2021年3月末時点における群馬県内の乗用車保有台数（軽自動車を含む）は138万2774台だった。このうち電動車をみると、ハイブリッド自動車（HV）は22万2002台、プラグインハイブリッド自動車（PHV）は3229台、電気自動車（EV）は2432台、燃料電池自動車（FCV）は39台で、合計22万7702台、乗用車全体に占める割合は16.5%となる（図表1）。
- 直近のデータでは、群馬県内には、595カ所のガソリンスタンドがある。一方、EVの充電施設（EVステーション）は419カ所、水素ステーションは1カ所、となっている（図表2）。
- EV充電施設数を縦軸に、EV保有台数を横軸として47都道府県のデータを図示すると、EV充電施設数とEV保有台数には相関関係がみられる（図表3）。FCV保有台数と水素ステーションについても、同様な傾向があるようにみえる（図表4）。
- EVやFCVの普及には、これらの充電施設や水素ステーションといったインフラの整備も進めていく必要がある。

図表1 乗用車保有台数の内訳（2021年3月末現在）

		群馬県		全 国	
		保有台数(台)	構成比	保有台数(台)	構成比
電動車	HV	222,002	16.1%	9,862,987	15.9%
	PHV	3,229	0.2%	151,241	0.2%
	EV	2,432	0.2%	123,708	0.2%
	FCV	39	0.0%	5,170	0.0%
		227,702	16.5%	10,143,106	16.4%
電動車以外		1,155,072	83.5%	51,774,006	83.6%
合 計		1,382,774	100.0%	61,917,112	100.0%

資料：一般財団法人自動車検査登録情報協会「都道府県別・車種別自動車保有台数（軽自動車含む）」、一般社団法人次世代自動車振興センター「低公害車の燃料別・車種別保有台数」

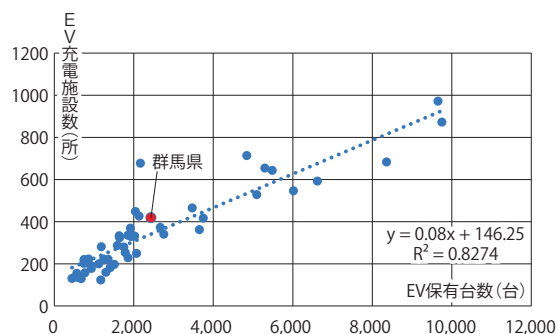
図表2 ガソリンスタンド、EV充電施設、水素ステーションの設置数

	群馬県	全 国
ガソリンスタンド数	595	29,005
EV充電施設数	419	16,772
水素ステーション数	1	157

注) ガソリンスタンドは21年3月末現在、EV充電施設数は21年12月末現在、水素ステーション数は22年1月現在

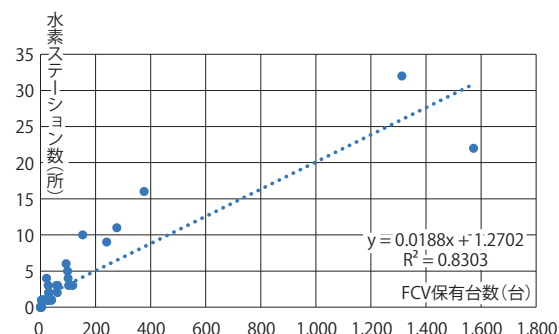
資料：経済産業省、一般社団法人 CHAdeMO 協議会、一般社団法人次世代自動車センターの公表資料より作成

図表3 EV保有台数とEV充電施設数（47都道府県）



資料：図表1、2の資料を元に当研究所が作成

図表4 FCV保有台数と水素ステーション数（47都道府県）



資料：図表1、2の資料を元に当研究所が作成

【一〇メモ】

EV充電施設は、コンビニや自動車販売店、観光宿泊施設などを中心に県内各地で設置されている。市町村別に多い順でみると、前橋市に58カ所、高崎市に57カ所、渋川市に44カ所、伊勢崎市に34カ所、太田市に30カ所、設置されている。

なお、水素ステーションは、高崎インターチェンジの近くに1カ所設置されている。

(担当：河村英輝)